




2018-2019 国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになろう
 BE THE INSPIRATION

2018-2019 RI会長
 バリー・ラシン
 パハマ
 (ニュープロビデンス島)



第1497回例会 令和元年6月18日(火)

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 我等の生業 平澤理ソングリーダー



■ 会長談話 唐澤稔会長



先日、イランとオマーンに挟まれたホルムズ海峡付近で13日に起きた日本のタンカーなど2隻に対する攻撃は、安倍晋三首相がイランを訪問し、最高指導者ハメネイ師と会談するタイミングに合わせるかのように実行されました。イランとトランプ米政権の仲介を図る日本に対する何らかの警告のメッセージだった可能性もあると報道されています。

中東で事業を手掛ける企業のリスクが増大し、ガソリン代高騰に繋がりそうです。原油価格の安定を望みます。

さて暗い話だけではなく、米大リーグでは、エンゼルスの大谷選手がサイクル安打を達成しました。日本人選手では初めてのことだそうです。大記録がかかった7回プレッシャーがあったと思います。大谷選手のインタビュー記事で「もちろんヒットを打ちたいと思ったし、逆にフォアボールでもいいかなと思う冷静さもあった」と書かれていました。これからの活躍を願うところです。

■ ニコニコボックス

- ◆唐澤稔 今朝の長野日報に、アルプスイ〜なちゃんクラブと東部中の記事が載っていました。当クラブが支援しています。今後の活躍を期待します。
- ◆平澤理 今年度も例会あと2回です。皆さん出席よろしくお願い致します。林さん、卓話をよろしくお願いします。
- ◆田中真人 今さっきSAAの代理をお願いされて、正直あせっています。お手やわらかにお願いします。
- ◆矢島宏 アルプスイ〜なちゃん優勝おめでとう！東部中ソフトボールクラブ全国大会へ！伊那中央RC支援チーム頑張っています。

■ 幹事報告 平澤理幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。



■ 委員会報告

・6月15日（土）地区会員増強セミナーの報告

小椋文成次期会員増強・プログラム委員長



6月15日（土）13時から塩尻のホテル中村屋で開催されました。

主な内容としては第2840地区パストガバナー本田様より「会員増強は元気なクラブづくりから」の演題で講演をいただきました。続いて各グループで現状報告と次期計画報告などを行いました。

前段の講演ではご自身で3年間クラブ改革プロジェクトを担い、クラブの現状把握を客観的に行いながらビジョン策定を行った過程の話をお伺いしました。実際にはアンケートの主な内容として組織としての現状、活動の度合、会員自身の参加状況、参加に対する満足度、費用に対する負担感などを聞き、そこから会員がクラブと自身の現状に十分満足していないこと、運営に関して改善すべき点が多くあること、理念や意義について勉強不足だということなどの現状を理解し、結果をもとに改革を行ったそうです。勉強会の定例化や理事会の強化・クラブ協議会の活用などを行い、委員会についても統合再編をし、事業内容についても毎年見直し地域との連携を強化されたそうです。会員増強についてはRIや地区の号令で行うものではなく、クラブが元気になり永続するために仲間を増やすことであるという認識を持つことが大切であるとのことでした。また、経験の長い会員の方からロータリーモーメントを聞くことがいい影響を与えるということでした。

各グループ討論については昨年と大きくは変わらず皆さん苦勞をされているようでした。

・6月16日（日）新旧合同地区チーム会議の報告

田中洋ガバナー補佐



今年度最後の地区の会議となりました。今期の事業報告と総括を含め上伊那グループの活動の報告をして参りました。

今期役目を終える各ガバナー補佐はどなたも喜悅満面。

皆様には一年間大変お世話になりました。

・6月25日（火）最終ゴルフコンペの案内

池上幸平ゴルフ部長



6月25日、ゴルフコンペを最終夜間例会に合せ「伊那国際ゴルフクラブ」AM9:00スタートで開催します。現在参加人数が少ない為、是非ご参加お願いしたいと思います。

■ 出席報告

会員数47名 出席免除会員5名 長欠会員2名 本日出席者30名 事前メイク4名
出席率85.00% 前回出席率 修正なし

■ 会員卓話

林泰一会員



先週、会長より卓話の依頼があり何を話せば良いのか一週間が過ぎてしまいました。この一週間かなりのストレスで仕事が手に付きませんでした。正直、先程まで話す内容は決っていませんでしたが、当クラブが支援するアルプスイ〜なちゃんクラブが茅野リーグのロータリー杯、ライオンズ杯で優勝したと言うことを矢島会員よりニコニコBOXで話がありましたので、このアルプスイ〜なちゃんクラブとは支援しているのに、どの様なチームなのか会員の皆様はお分かりで無い方も多いと思いますので、発足に当たっての経緯等を話してみたいと思います。

今から13年前の平成18年にソフトボールの町伊那市を復活させたい、底辺の裾野を拡げたいとの思いから、今年4月に亡くなられた伊藤易明氏(伊那ソフトボール協会)が中心になり、小学生女子ソフトボールチームを作りたいので応募して欲しいと市内総ての小学校へ募集のチラシが配られた。当時、私の長女も小学校の2年生でしたので、学校よりチラシを持って来てクラブに入りたいと言うので発足当初より参加しました。当初は市内小学校及び南箕輪、宮田小学校より20名余りの参加で、日曜の午後の週一回の練習のみで2年程行い、3年目から茅野リーグに参加して試合が出来るようになり、県大会へも参加しました。初めは歴史のある他地区のチームとは実力差が有り試合になりませんでした。当クラブが支援しはじめた5年程前より保護者の年齢が若くなって来たことと平行して、練習量も多くなり勝敗に拘る様が変わって来たことで、めきめき頭角を表す様になり県大会でも優勝するチームに成長し、2回の全国大会も経験しました。また、昨年はU15歳以下のJAPANに選出される選手を輩出するなど、当クラブの支援も一助になっているのではないかと思います。

今後も引き続き支援の程、宜しくお願い致します。

有難うございました。

■ 点 鐘

13:30

次回例会

6月25日(火) 点鐘 18:30 場所 海老屋料理店
・第32年度最終夜間例会